

国語

ID
[]
[]
[]
[]
[]
[]

学校名

[]

中学校

学年

[]

クラス

[]

出席番号

[]

性別

一・男
二・女

(○を付けてください)

問題は全部で [1] ~ [9] まであります。
答えは解答用紙の決められたところに書いてください。

解答用紙（国語）

[9]				[8]	[7]	[6]	[5]	[4]	[3]	[2]	[1]
(7)	(6)	(5)	(1)	(ア)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)
			①			①			①		
(8)			②	(イ)	(2)	主語	(2)		②	(2)	(2)
				1		述語					
			(2)	(ウ)	(3)	②	(3)	(3)	(3)	(2)	(3)
			Ⓐ			主語				①	
				Ⓑ	(エ)	述語			(4)		(3)
			Ⓑ			③	(5)	(5)	②	(4)	(4)
			(3)	(オ)		主語					
						述語	(6)	(6)		(3)	(5)
			(4)			(2)			①	①	(6)
						①					
						②				②	
					③						

次のページから問題がはじまります。

[4]

次の()のなかに適当な漢字一字を、あとの の中から選んで記号で答えなさい。

- (1) その材料を() ()いて作りなさい。
- (2) あたたかい春がまもなく() ()れる。
- (3) クラブ活動に全力を() ()くす。
- (4) 白い布を赤い色に() ()めた。
- (5) それだけあれば() ()りるだろう。
- (6) 自分の生活たいどを() ()みる。

ア、尽 イ、足 ウ、用 エ、省 オ、訪 カ、染 キ、試

[5]

次の文中の——線のことばの意味を、それぞれア〜エから一つずつえらび、記号で答えなさい。

- (1) このとき、ふと魔がさした。
 - ア、悪い心をおこした。
 - イ、悲しみを覚えた。
 - ウ、不安を感じた。
 - エ、疑いをもった。
- (2) 気が重い。
 - ア、目方が多い。
 - イ、たいせつだ。
 - ウ、はればれしない。
 - エ、はなはだしい。ひどい。

(3) それに異議をとなえる。

- ア、違った意見。
- イ、違った意味。
- ウ、議長をかえる。
- エ、同意する。

〔6〕 次の三つの文を読んで、(1) (2) の問いに答えなさい。

① きゆうに、赤ちゃんが はげしく なぎだした。

② きう、わたしは 先生に 教えてもらった 本を 買った。

③ 父は、病氣のために、ある 大きな 病院で ねている。

- (1) ①～③の文の _____ 線の中から、主語と述語をぬきだし、記号で答えなさい。
- (2) ①～③の文の _____ 部分のことは、どのことばにかかりますか。記号で答えなさい。

〔7〕 次の(1)から(3)の文の _____ のなかに適当なことばを入れて文を完成しなさい。

(1) 優勝するなんてまるで夢の _____。(三文字)

(2) 私は、けっしてこのことは忘れ _____。(二文字)

(3) おそらく彼も来ない _____。(三文字)

〔8〕 次の五つの文はばらばらに並んでいます。意味が通るように読むにはどんな順番で読むとよいですか。□に順番をあらわす数字を書きなさい。ただし、一番だけ決っています。

〔ア〕 洪作は自分の体が、ぞうきんでも落ちていくように、ひどくみじめな固まりとなって落ちて行くのを感じた。何か大きな叫び声を口から出したと思うが、あとは夢中だった。

〔イ〕 「自分で飛び込む。」
洪作は岡の手を払って立ち上った。そしてもう一度下をのぞいた。

〔ウ〕 もみ合っているうちに洪作は中腰になった。その洪作の背を岡の手が突いた。洪作の体は飛込台から離れた。

〔エ〕 小さい三角波がざぶざぶとぶつかり合っている紺青の海面が、あつという間に近づいたと思うと洪作はその中に自分の体が突きささるのを感じた。

〔オ〕 海面まではさつきよりもまた遠くなっている。洪作は再び座り込んだ。岡が襲いかかって来た。

〔9〕 次の文章を読んであとの問いに答えなさい。

① フシダカバチは、似たようなたくさんの昆虫の中からなぜゾウムシだけをつかまえてくるのだろうか。

② ハチは、獲物をつかまえるとき、ただの一刺で獲物の全身の運動の力をなくしてしまわなければならない。そのためには、獲物の神経の中枢に針を打ち込むことが必要だ。

③ ふつう、昆虫の手足を動かす神経の中枢は、胸の部分に三つ並んでいる。① これらは、それぞれ独立していて、一つがやられても、他の中枢には影響がない。ところが、ハチが三つの中枢に次々と針を刺すということは、とてもできそうにもない。しかし、A その三つがくつつき、一つになっている昆虫がいたとしたらどうだろうか。それこそ、ハチの絶好の獲物になるはずである。

④ ある学者の研究を調べているうちに、ついに② それに近いものを発見した。神経の中枢がごく近くに寄り集まっているものの中に、ゾウムシの名前があった。

⑤ 本ほん当とうにそうかどうか、B 実験じっけんしてみる必要がある。ペンの先にアンモニアを付けて、その場所に注射してみた。ゾウムシには、C てきめんだった。D 胸の神経の中枢が互いに離れているものでは、全くちがっている。激しくけいれんして暴れるが、やがてそれも治まり、E 平気な顔で歩き回るのである。

⑥ この結果、フシダカバチが獲物を選ぶとき、F なぜゾウムシを選ぶのかということがはっきりとわかった。フシダカバチは、最も優れた生理学者や解剖学者だけしかできないようなことを、見事にやってのけるのである。

(※神経の中枢……神経の働きの中心となるところ。)

(4) 線④のてきめんだったとは、どんな状態になることですか。ア～エから一つえらび、記号で答えなさい。

- ア、激しくけいれんして暴れる。
イ、平気な顔で歩き回る。
ウ、全身の運動の力をなくしてしまふ。
エ、手足を何度もうごかす。

(5) 線⑤の平気な顔で歩き回るのは、どんな虫ですか。文章中のことばを使って十六字で答えなさい。

(6) フシダカバチはなぜゾウムシをえらぶのですか。文章中のことばを使って説明しなさい。

(7) うえの文章を、「はじめ」「中心」「まとめ」の三つの部分に分けるとすれば、つぎのうちどれがよいですか。ア～エから一つえらび、記号で答えなさい。

- | | | | | | | | | | | | | |
|----|-------|-----|-------|-----|-------|---|-------|-----|-------|-----|-------|-----|
| ア、 | (1) | 、 | (2) | () | (3) | 、 | (4) | () | (5) | 、 | (6) | () |
| イ、 | (1) | () | (2) | 、 | (3) | 、 | (4) | 、 | (5) | () | (6) | () |
| ウ、 | (1) | () | (2) | 、 | (3) | 、 | (4) | () | (5) | 、 | (6) | () |
| エ、 | (1) | 、 | (2) | () | (3) | 、 | (4) | 、 | (5) | () | (6) | () |

(8) 筆者がフシダカバチにたいする感動をのべているのは、どの段落ですか。①～⑥の段落の番号で答えなさい。

〈これで終りです〉

(1) 線の①と②は、それぞれ何をさしていますか。ア～エから一つえらび、記号で答えなさい。

- ① これら
- ア、昆虫の手足
 - イ、胸の部分
 - ウ、獲物の神経
 - エ、三つの神経の中樞

- ② それ
- ア、三つの神経の中樞がある昆虫
 - イ、三つの神経の中樞がそれぞれ独立している昆虫
 - ウ、三つの神経の中樞がくつつき、一つになっている昆虫
 - エ、フシダカバチに似た昆虫

(2) 文中の [A]、[B] に入ることをばを、[] のなかからえらび、記号で答えなさい。

- ア、どうか イ、つまり ウ、だから エ、しかし オ、もし

(3) 線③の実験してみるとは、どういうことを調べる実験ですか。ア～エから一つえらび、記号で答えなさい。

- ア、激しくけいれんして暴れるかどうか。
- イ、神経の中樞がごく近くに寄り集まっているかどうか。
- ウ、神経の中樞の一つがやられても、他の中樞に影響がないかどうか。
- エ、昆虫の手足を動かす神経の中樞はどこにあるか。